

大本山総持寺祖院



浩然と屹立する大本山総持寺祖院の山門。前は、はくじきょう白字橋。



仏殿。客殿を兼ねている。襖には、山岡鉄舟の雄渾な書作品がある。





僧堂。内部の正面には、「遷仏場」の大額がかかげられている。渡辺玄宗禅師が遷化される前年(94歳)に書かれた。



経蔵。江戸時代の建築。屋根の句配の曲線が美しい。



伝燈院。ご開山瑩山禪師のご靈廟(開山堂)。



衲衣を着て、その上に袈裟(大衣)をかけた僧形のすがた。法界定印をむすび、結跏趺坐している。頭上には、化仏・阿弥陀如来を安置。慈雲閣ご本尊観世音菩薩。



慈雲閣。明治31年の火災をまぬかれた。祖院で最古の建造物ということになっている。いわば総持寺の伽藍の原点。



瑩山禪師頂相

大本山總持寺藏



峩山禪師頂相

大本山總持寺藏